

豊中の身近な自然と 生き物たち



豊中市史「自然」編に掲載されたキツネ一家



キツネ生息調査の様子

1998年に少路で撮影されたキツネ一家の写真は、新修豊中市史第3巻「自然」編に掲載され、当時のビッグニュースとなりました。最近は、千里川の土手に続く勝部遺跡収蔵庫辺りにキツネの生息地があるようです。今年に一部オープンした「豊中つばさ公園『mazika』」がある原田緩衝緑地では、昨年にキツネの生息調査を行い、子ギツネが生まれ育っていることがわかりましたが、今でも生息しているのでしょうか。

今回は、1998年のキツネ一家のことを知っている、豊中の自然や生き物たちを見守り続けてこられた方にお話を伺います。どうぞご参加ください。

日 時：2025年12月13日（土）14:00～16:00

場 所：豊中市立中央公民館 2階美術室

講 師：中川 均さん

（豊中生物同好会、元豊中市立第六中学校長）

参 加 費：無料

定 員：30人（先着順）

申込み：12月11日（木）までにアジェンダ21へ

電 話：06-6844-8611（環境交流センター内）



主 催：NPO法人とよなか市民環境会議アジェンダ21 自然部会

（この事業は豊中市立環境交流センター指定管理事業として開催します）